

2018年度に向けて、新規利用者募集中～♪

じらふ児童発達支援・放課後等デイサービス

障がい児者余暇生活支援センターじらふ

高校3年生のみなさまが2018年3月末で卒業されるに伴い、

新規でご利用される方を募集しています

じらふの活動場所は3か所

じらふ住吉・じらふ街道・・・小学生高学年・中学生・高校生対象。
じらふ住之江・・・未就学児・小学生・中学生対象。

*年齢層を分けて、活動していますが、必ずしもではありません。
個々の子どもさんにとって、より良い環境になるよう調整しています。

活動日時

【学校のある期間】	火曜～金曜	13時30分～17時30分
【長期休暇 春・夏・冬】	火曜～金曜	10時～17時30分
【通年】	土曜・祝日	10時～16時

送迎

学校送迎：支援学校、地域の小学校・中学校へ車両で送迎しています。

自宅送迎：ご自宅の最寄りまで車両にて送迎しています。

*住吉区・住之江区(南港を除く)以外の場合、居住場所によっては難しい場合があります。
ご利用前にご相談させていただきます。

新規でご利用を希望されたいという方は、まずご連絡下さい。

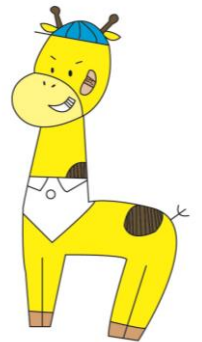
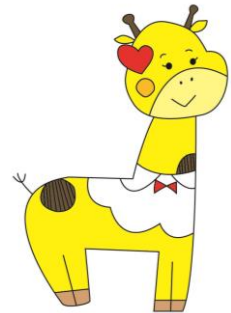
【じらふ連絡先】

TEL：06-6674-9900 メール：giraffe21@lifesupport.or.jp

じらふってどんな所??

子ども達の放課後・長期休暇・土曜日・祝日の集団活動の場所です。

住吉区2か所・住之江区1か所の計3ヶ所で、各10名程の子ども達と、【遊び】というワードを大切にし、【遊ぶこと】から、発達や社会性に働きかけていけるような取り組みが出来れば、と考える



から日々の活動を行なっています。

発達に働きかけるために、...

- 活動をまずは楽しんでもらうことを第一に考えています。その中で、次のステップに進んでいけるよう関わっています。
- ABA(応用行動分析)の考え方を取り入れています。
- 視覚的支援・構造化の考え方を取り入れています。
- 個々の目標に沿って、活動内容を充実させていきます。
- 各専門家に協力していただいています。音楽療法士の先生には活動に直接的に、言語聴覚士の先生にはスタッフのスーパーバイザーとして、間接的に関わっていただきます。
- お子さまに対しては、ご家庭、学校、各進路先等と共に歩めるよう、情報を共有し、共通した支援や関わりができるようにしていきます。

具体的な支援法としては、

じらふでは、**肯定的、具体的、視覚的、の3つを柱にし、活動しています。**

3つの柱を中心に、場所の構造化、スケジュール等の視覚的支援や、ABA(応用行動分析)などの考え方を取り入れ、個々子ども達の状況に合わせて実践できるよう、日々、取り組んでいます。

構造化、視覚的支援の一例

集中できる環境に！



@住之江じらふ

パソコンスペースをパーティションやプラ板で区切り、取り組みやすい環境を設定しています。場所が明確なため、順番を待っている人にも混乱は少ないです。



@住吉じらふ

椅子と机を窓際に向かって、設置しています。座って活動する時に、集中できる環境になっています。お気に入りの子どもさんは自分から選んで座られます。

自発的に伝えるためのカード(おやつカード)



じらふでは、おやつ時に好きなおやつを、子ども達に複数のお菓子から選んでもらう形をとっています。

コミュニケーションのやり取りを意図的に増やすために、カードを選択してから、実際のおやつをもらうという、ひと手間をかけておやつをスタッフから受け取る、という内容を行なっている方もいます。子ども達からの自発性に働きかける取り組みの一つです。

*全員対象という訳では無く、個々の様子に合わせて取り組みを選択しています。

@住之江じらふ

自発的に伝えるためのカード(活動：全体用の掲示)



@住之江じらふ

活動を写真やイラストでカードにし、子ども達に見えやすいよう、壁に掲示しています。

自分のやりたいことを掲示されたカードから選択して、スタッフに伝えてくれる子ども達も多くいます。言葉があっても、中々1人で伝えるのが苦手な子ども達もカードを手掛かりに、スタッフに伝えるにきてくれることもあります。

自発的に伝えるためのカード(活動：個人用の掲示)



@住之江じらふ

上記と同じように、活動の写真やカードを掲示しています。違う点は、個人用の活動掲示で、使用する子どもさんの好きな活動がピックアップされている所です。また、個人用なので、対象の子どもさんのよく滞在している場所に掲示されたり、持ち運んだりしています。好きな活動が多いので、自発的にカードを使って、自分のやりたいことをスタッフに伝えてくれています。

スケジュール(1日の流れ)

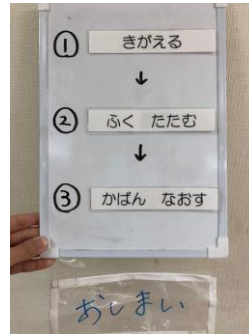


@住吉じらふ版

じらふでの活動の流れを視覚的に分かるように掲示しています。

スケジュールが曜日によっても異なるので、確認している子ども達もいます。

手順書(行動の流れ)

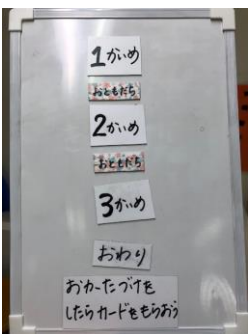


@街道じらふ

個人用の手順書で、文字が読める方のため、文字で到着後の流れを事前に伝えています。

手順書を見ることで、1人で自発的に着替えを行うことが出来ています。本人の自己肯定感の向上にも繋がっています。

順番の理解



@街道じらふ

順番が視覚的に分かるように掲示しています。

自分がいつになればできるのか、がはっきりと見て分かるため、順番を守れる人が多いです。

文字だけでなく、子どもさん自身の写真カードも一緒に使用することも多いです。